



精神分析セミナー 系統講義

アドバンス・コース

主催 精神分析的心理療法セミナーみえ



現代的な観点から、原典を読み解いていくこと

企 画

平井 正三^{※1}

御池心理療法センター

鈴木 誠^{※2}

くわな心理相談室

できるかぎり原典を読み解きながら、現代的な観点から系統的に精神分析の理論を学んでいく。この講義は、解説本にはない原典の深みに触れ、それを手がかりにして臨床家に必要な理論の力を高めることを目指します。難解な原典をひとりで読むのには、忍耐力がいます。時代背景や現代精神分析の理解がなくては、誤読や単なるテキストの解読になってしまい、臨床にはつながっていきません。11年度はメルツァーの「精神分析過程」、12年度からはビオンの現代的な理解を足がかりに、13～14年度にはビオンの「精神分析の方法」の世界を探索します。

このアドバンス・コースは、ジュニアコース修了者（もしくはそれに相当する系統講義の受講経験者）のための講義です。

●少人数で、じっくりと討論をしながら、臨床につなげる講義の進め方

それぞれの講義では、参加者から担当を決め、必読文献の内容を要約し、疑問や考えなどを発表します。これを皮切りにして講師を中心に、講義のテーマに沿って、臨床経験や考えを他の参加者とともに討論するという形で進めていきます。講義への能動的な参加によって、より深く理解し、臨床につなげることを目指します。

11 年度募集

日 時	毎月第4土曜日 年10回 18:30～21:00
参加資格	臨床心理士 心理職 社会福祉士 精神科医 心理系大学院生
募 集	15名程度
会 場	くわな心理相談室 桑名駅下車徒歩1分
参加費	¥85,000 (税込み)

11 年度「精神分析過程」

講師：平井 正三

講義内容	必読文献
メルツァーと現代精神分析	講師：平井先生による講義
I 転移の収集	第1部 I 転移の集結
II 地理上の混乱（投影同一化）	第1部 II 地理上の混乱を仕分ける
III 快感領域の混乱	第1部 III 領域の鼓動を解決する
IV 抑うつポジション	第1部 IV 抑うつポジションのとば口
V 離乳	第1部 離乳過程
成人患者の分析過程	第2部 成人患者の分析過程
個々のセッションにおける分析過程の展開	第2部 個々のセッションにおける分析過程の展開
分析作業	第2部 分析作業
人間活動としての精神分析	第2部 人間活動としての精神分析

テキスト：「精神分析過程」（メルツァー，金剛出版社，2010）

※1 日本精神分析学会認定スーパーバイザー
ー・認定心理療法士

※2 日本精神分析学会認定心理療法士



12年度「ビオンの現代的理解」

講師：平井 正三

12年度からは、シミントンによる現代的なビオン理解を押さえます。こうすることで、ビオンそのものに迫るために、足がかりをつくります。

13年度からは、いよいよビオンの「情緒的経験から学ぶ」を丁寧に読み進めます。14年度には、「精神分析の要素」、「変形」、さらに「注意と解釈」へと歩みを進めます。そしてビオンの現代的な展開でもある「自閉症」、「精神病」、「集団」、「精神分析の応用」のトピックを探索して、このシリーズを終えます。

講義内容	必読文献
ビオン：その人物と現代精神分析における位置づけ	講師：平井先生による講義
情動経験	第3章情動の触媒
グリット	第4章グリット
神話とグリット	第5章神話とグリット
コンテイナー/コンテインド	第6章容器/内容(コンテイナー/コンテインド)
アルファ機能	第7章アルファ機能
思考の診断	第8章思考の診断
心的現実	第9章心的現実
思考の成長	第10章思考の成長
変形	第11章変形

テキスト:ビオン臨床入門(J.シミントン)金剛出版社

13年度「ビオンへ」

講師：平井 正三

講義内容	必読文献
グループ研究	第12章グループの研究
精神病の現象学	第13章精神病の現象学
記憶なく、欲望なく、理解なく	第14章記憶なく、欲望なく、
究極的現実0	第15章究極的現実、神秘家、権威体制
「経験から学ぶ」概論	講師：平井先生による講義
経験から学ぶこと①	第1部第1章～第10章:因子の定義。「アルファ機能」の導入～「奇怪な対象」とアルファ機能の反転
経験から学ぶこと②	第1部第11章～第19章:心的機能の二原則～乳児の情動経験とアルファ機能)
経験から学ぶこと③	第1部第20章～第23章:思考障害と消化のモデル～「選択された事実」と科学的演繹体系
経験から学ぶこと④	第1部第24章～第28章:エディプス理論による定式化について～K-羨望と意味の破壊
経験から学ぶこと⑤	「経験から学ぶ」のまとめの講義

テキスト:ビオン臨床入門(J.シミントン)金剛出版社

精神分析の方法 I・II (W.ビオン)法政大学出版社

【セミナーの歴史】

地方でも精神分析的な心理療法を学べる場として、この研究会は1999年春に10名の有志が集い設立された。

【基本的な考え方】

自分たちが優れた臨床家と評価できる講師を招く。講師と受講生は相互に自立した立場で、議論しながら学ぶ。できる限り一人の講師から通年にわたって学ぶ。議論を深めるために、できるだけ少人数で運営する。

理論を学ぶ際も、臨床中心とする。系統的に学ぶと同時に、自分たちに足りない分野や興味のある分野を学ぶ場とする。研究会は、狭義の徒弟制度とは距離を保ち派閥とはならない。

【申込方法】

事務局宛に、E-mailもしくはファックスで「系統講義」参加希望と明記して、氏名、所属・職種、住所、電話番号、メールアドレス、ジュニアコース(それに順ずる講座)の修了年を記載し、お申し込みください。

【締め切り】 2011年3月20日(定員になり次第、申込みを締め切ります。)

【申し込み先】

精神分析的な心理療法セミナーみえ事務局

〒511-0811 桑名市東方山手通 155-1 シャトレ桑名 201 くわな心理相談室

FAX 058-295-6703 E-mail seminar-mie@nagarashinri.com

電話でのお問い合わせはご遠慮ください。

